

# ワイズメンズクラブ国際協会西日本区 地域奉仕・環境事業 通信

2023-24 年度 地域奉仕・環境事業主任 川口 恵



## 2023-2024 年度 事業主題

輝かそう、私たちの未来を Let 's shine our future

2024 年3月1日

西日本区の皆様、今年度も各クラブや各部署で活発な地域奉仕・環境事業活動をされ、多くの実施報告書をいただきましてありがとうございます。

3月1日号の地域奉仕・環境事業通信では以下について報告します。

1. 【今月の強調月間 CS について】
2. 【能登半島地震に対する YMCA の支援の活動状況】
3. 【献金のお願い】
4. 【各クラブの事業実施の報告】
5. 【2023-2024 年度 CS・FF 資金の支援金使用実績 2024 年 2 月 15 日現在事業実施分まで（含む震災支援金）】
6. 【SDGs ユースアクション 2024 のスケジュールについて】
7. 【その他】
8. 【参考：当期実施事業の事業通信掲載号】

### 1. 【今月の強調月間 CS について】

今月の強調月間は CS です。

地域への奉仕としては、直接、事業実施による奉仕と、西日本区への献金を通しての奉仕があります。

各クラブからお送りいただいた事業実施報告書には、地域のニーズに応じた心優しい活動が記載されており、毎月の事業通信で紹介しています。

皆様から毎年いただいている CS 資金の使途は以下のとおりです。

①各部署各クラブの地域奉仕に係わる活動に支出しております。今年度の支援先は、事業通信 3 月号に記載しております。（子どもを対象にした活動は FF 資金から）

②西日本区内の災害支援にも支出され、2023-2024 年度は能登半島地震支援として石川県と日本 YMCA 同盟に各 100 万円ずつ支出しております。

③NDERF への支出もあります。この NDERF とは、Natural Disaster Emergency Relief Fund(自然災害緊急支援基金)のことで、アジア太平洋地域において、地震、台風等の大きな自然災害が発生した際の緊急支援を行うことを目的とした基金で、アジア太平洋地域では、メンバー数×2 米ドルを、アジア太平洋地域会計に送金しています（2022-2023 年度では、364,535 円送金）。

④今年度は、SDG ユースアクション 2024 にも CS 資金を使用予定です。

## 2. 【能登半島地震支援について】

1月1日に起こった能登半島地震に対するYMCAの支援の状況は1月28日に西日本区から各クラブ経由ワイズの皆様に送られています。併せて、西日本区のホームページにもYMCA被災地支援初動報告が写真付きで掲載されています。いずれも西日本区の担当主事である日本YMCA同盟有田主事が記載されていますので、まだご覧になっていらっしゃらない方があれば、是非ご覧ください。以下1月28日の有田主事の報告からの抜粋です。

～令和6年「能登半島地震」の被災者・被災地の早期復興を願いつつ～

「暗闇の中にある人が輝けるように」

西日本区担当主事有田征彦(横浜とつか)

初動について

1月5日 能登半島地震YMCA緊急支援募金開始

1月7日 (先陣隊)石川県庁訪問、

1.5次避難所開設準備、その後、内閣府より避難所運営アドバイザー要請

1月7日～9日に1.5次避難所開設支援(金沢市内)し、その後避難所アドバイザー派遣している。(各地のYMCAからのスタッフ派遣)

このほか、東京YMCAは輪島市の避難所運営支援

また、富山YMCAを中心に活動予定。特にYMCAらしいプログラムを予定。

「YMCAは決して災害支援のエキスパートではありません。しかし阪神淡路大震災、東日本大震災、熊本地震など災害が起こる度に地域に寄り添い、YMCAにできることをYMCAらしく実施してきた経験が内外から評価を受け能登半島地震の支援活動に繋がっています。

「光は暗闇の中で輝いている」はご存知のとおり、コロナ禍で策定された「日本YMCA中期計画(2021年～2024年)」の基本聖句です。YMCAが灯台のように暗闇を照らすではありません。暗闇の中にある人が、本来もっている賜物を輝かせることができるような場や機会をYMCAが提供して初めてYMCAも光り輝くのです。能登半島地震の支援活動もそのような思いの中で展開していきたいと思えます。」

## 3. 【各種献金のお願い】

CS関連の各種献金の締切が3月15日です。

献金と西日本区大会の表彰と事業実施報告書についてお知らせします。

西日本区大会の表彰基準は、

- ①1人当たり各献金額が上位10クラブ(CS献金クラブベスト10、TOF献金クラブベスト10、FF献金クラブベスト10、RBM献金クラブベスト10)
- ②4献金オール100%達成賞
- ③地域奉仕・環境事業で顕著な取組をされたクラブとして最優秀クラブ・優秀クラブ(ただし、CS献金、TOF献金、FF献金の3献金をオール100%達成していることが必須です)

(お願い)各クラブで地域のニーズに応じた素晴らしい取組がされていると思えますが、取組については、提出していただいた事業実施報告書にて把握しております。どうぞ事業実施報告書の提出をよろしくお願いいたします。

#### 4.【各クラブの事業実施報告書より】

今回は、2023年12月16日から2024年1月15日までに実施報告書をいただいた分のうち11月までに実施分と1月16日から2月15日までに実施報告をいただいた分 合計20の事業を紹介します。

- ①名古屋クラブ みかんがり (2023年12月25日)
- ②京都パレスクラブ 京都カゲヤライズ公式戦観戦体験 (2023年11月17日)
- ③京都ウエストクラブ 平安徳義会養護園 夏祭り (2023年8月20日)
- ④京都ウエストクラブ ワイズデー (2023年11月12日)
- ⑤京都ウエストクラブ みやこふれあい祭り (2023年11月19日)
- ⑥京都ウエストクラブ 成人式サポート(平安徳義会養護園) (2024年1月8日)
- ⑦京都ウエルクラブ 社会福祉法人大阪水上隣保館児童養護施設 遙学園 ジャガイモ等寄贈(2023年10月29日)
- ⑧京都ウエルクラブ 2023-2024年度 京都部ワイズデー (2023年11月12日)
- ⑨京都ウエルクラブ 第8回CS動物愛護チャリティーゴルフ大会 (2023年11月19日)
- ⑩京都ZEROクラブ 立位稲荷環境整備(玉垣リニューアル)事業(2023年7月30日、9月10日)
- ⑪京都ZEROクラブ 日向大神宮環境整備ワーク (2023年10月15日)
- ⑫京都ZEROクラブ 京都部ワイズデー (2023年11月12日)
- ⑬京都ZEROクラブ 松茸山再生事業調査 (2023年10月29日)
- ⑭奈良クラブ フードドライブ (2024年2月10日)
- ⑮宝塚クラブ 擬似体験学習会のオープン例会とキラリと輝くアート展(2024年1月20日)
- ⑯米子クラブ ワイズ文庫贈呈事業 (2024年1月24日)
- ⑰東広島クラブ ウォーターセーフティハンドブックを東広島市の全小学校1年生に無償配付(2023年6月)
- ⑱東広島クラブ クリーン大作戦(2023年8月5日)
- ⑲東広島クラブ 大人のためのバードウォッチング「冬鳥観察会」(2023年11月26日)
- ⑳熊本ひがしクラブ あか牛まつり (2023年11月23日)

#### ① 名古屋クラブ ミカン狩り (2023年12月25日)

今期のCS事業は、近年のアサリの不漁のため潮干狩りからミカン狩りに変更され2023年12月25日(月)に常滑のミカン園で開催されました。平日でしたが参加者の子どもたちは冬休みで、セントレア空港を見下ろす絶好のロケーションのミカン園で中央有鄰学院さんと聖園天使園さんの児童とスタッフの方々総勢40名を超える



参加者を迎え、持ちきれないほどのミカンを獲りました。農園のご厚意でミカン2本とポンカン2本を格安のお値段でご奉仕頂きました。全てのミカンを獲りきるという約束があり、ミカンを獲りながら10個食べる強者も現れ、2時間ほどで全部を取り切り昼食が出来るまでの間、標高86mの山頂に本宮山がある山を舞台に階段や山道を歩き回り名古屋クラブの面々がとところどころに設置したクイズを解答しながら楽しんだ後、谷川さんが前日より仕込んだピーフシチューで舌鼓を打ちつつ、再会を約束して解散となりました。次年度はメロン

狩りやぶどう狩りのリクエストがありました。他クラブも巻き込んでのCS事業を視野に入れてクラブ内で検討をお願いします。またお手伝い頂いたクラブメンバーの皆さんありがとうございました。楽しいCS事業が開催できました事感謝します。

## ②京都パレスクラブ 京都カグヤライズ公式戦観戦体験(2023年11月17日 16時半～20時半)

実施場所 :KBS ホール

参加者 :総勢 20名 (あだち福祉会 10名、パレスクラブメンバー10名 )

実施内容 :京都カグヤライズ選手との卓球交流体験、会場見学ツアー、公式戦の観戦

経費 :公式戦チケット 20,000円

準備したもの :軽食、飲料、観戦をより楽しむためのパンフレット(ルールや選手紹介)



日本のプロ卓球リーグ(Tリーグ)の公式戦(京都カグヤライズvs日本ペイントマレット)の観戦体験を実施いたしました。

京都カグヤライズは京都パレスクラブのメンバー池袋ワイズが代表を務めているご縁もあり、今回はあだち福祉会の児童やそのご家族を招待しました。

試合前練習を1～2mの至近距離から見学し、試合開始前の催しでは試合会場にてプロ卓球選手と卓球ラリーの体験をさせて頂きました。参加者の中にはマイラケットを持参してプロ選手とのラリーに積極的に挑む児童もおられ、貴重な体験をすることができました。

その後、公式戦が始まるとホームであるカグヤライズを応援する会場の雰囲気にあわせて、児童達とメンバーと一緒に京都カグヤライズを応援していましたが、試合には惜しくも敗れてしまいました。

選手のプレーや会場の雰囲気などから参加児童にとって貴重な体験を提供できたのではないかと思います。



## ③京都ウエストクラブ 平安徳義会養護園 夏祭り (2023年8月20日)

実施場所 : 平安徳義会養護園内

昨年まではコロナ禍で活動も縮小しておりましたが、今期は晴れて活動を実施することが出来ました。

ヨーヨー釣りやジュースの提供を屋台風に設え、水鉄砲の掛け合い等、多数の子どもたちが屋外でのシンプルな遊びを楽しんでくれていました。

昨今のコロナやデジタル化で大勢でふれあう機会が少なくなる中で、野外で昔ながらの遊びを大勢で体験していただけた事に喜びを感じました。

## ④京都ウエストクラブ ワイズデー (2023年11月12日)

実施場所 :京都市動物園



京都部全体での取り組みとなり、各クラブが様々な役割について、一般の来園者も含めて京都市動物園内を散策していただく活動となりました。

何種かの動物の檻の前にその動物についてのクイズがあり解答用紙を配布して、来園の方々が園内の隅々まで観賞していただけるような動線となりました。帰りの際には解答用紙と交換に様々な景品を進呈しました。

また、京都パレスクラブの大野ワイズのご尽力によりラオスより寄贈された象の成長を伺う事も出来ました。

ウエストクラブとしましては平安徳義会の先生方、子ども達の8名をお招きし、多くの種の動物を観賞しながら園内を案内しました。子ども達は初めて見る動物もあり、楽しそうに盛り上がりおりました。屋外でお弁当を召し上がっていただき、野外で過ごす楽しさを味わっていただけたら幸いです。

また、今回は閉鎖されたサル島の中にワイズメンズクラブのメンバー、またその関係者が入ることを許され、皆で集合写真を撮り、希少な体験も出来ました。

一般来園者、ワイズメンズ共に充実した一日となったと思われます。

⑤京都ウエストクラブ みやこふれあい祭り (2023年11月19日)

実施場所 :みやこ西院作業所(西院中学校)



障害者の就労を支援するみやこ西院作業所が西院中学校にて、地域の方々に向けてのお祭りが開催されました。

校庭にて屋台風な設えの様々なブースで食べ物を提供したり、音楽の演奏やよさこいソーラン等の演技が催されるお祭りです。

飲食ブースの売り上げが、みやこ西院作業所への支援金となります。

京都ウエストクラブは焼きそば、わらび餅を提供するお手伝いをさせていただきました。



材料の調達、仕込み、調理、梱包、宣伝など、メンバーがそれぞれ自分に似合った役割についた事で円滑な進行になり、予定時間より大幅に短い時間で完売となりました。

地域の方々からも美味しかったと言う声も聞けることが出来て嬉しく思います。

参加メンバー、一丸となり集中して取り組めた活動だったと感じました。

⑥京都ウエストクラブ 成人式サポート(平安徳義会養護園) (2024年1月8日)

平安徳義会養護園で過ごされた方の成人式のサポート(晴れ着)をさせていただきました。

成人式が終わった後、平安徳義会に立ち寄り、お世話になった先生や共に育った子ども達に晴れ姿を披露な  
さって、その姿を見た子ども達もとても感動したとのこと。

また、後日、本人からメールがあり、素晴らしい思い出が出来たとのお言葉をいただきました。

⑦京都ウエルクラブ 社会福祉法人大阪水上隣保館児童養護施設 遙学園 ジャガイモ等寄贈(2023年10月29日)

実施場所 社会福祉法人大阪水上隣保館児童養護施設 遙学園

遙学園は、キリスト教精神に基づき、児童一人ひとりが個人の尊重を保持し、心身ともに健やかに育成され、将来健全な社会の一員として自立できるように援助を行ってられる児童養護施設である。1930年同志社大学神学科を卒業後、堺教会の牧師をされていた中村遙先生と妻・八重子ご夫妻が、当時、大阪港に働く水上生活者の厳しい生活実態、とりわけ船(舢舨はしけ)で暮らす子どもたちの悲惨な状況に心を痛み、1931年3月、大阪市港区にその子どもたちを預かる「水上子供の家」を開設したのが始まりである。現在では、保護者の病気など何らかの事情で、家庭での養育が困難であったりする2歳から18歳までの子どもたちが生活している。入所児童は各施設合わせて200名を超える。



京都ウエルクラブでは、この遙学園支援事業を、京都みやびクラブより引継ぎ、今期も継続して支援を続けている。その中で、今回は、ウエルクラブで行っているジャガイモファンドからの派生事業として、ジャガイモ50Kg、玉ねぎ50Kg、カボチャ10Kgを寄贈した。

⑧京都ウエルクラブ 2023-2024 年度 京都部ワイズデー (2023 年 11 月 12 日)

実施場所 京都市動物園



2023 年 11 月 12 日 京都市動物園において、京都部ワイズデーが行われた。ワイズデーは、ワイズメンズクラブの活動を広く一般の方々に知っていただく取り組みであるが、今回は動物園内のアジアゾウの飼料代へのチャリティーを兼ねた行事となっていた。

ワイズデーは午前と午後の 2 部制で行われ、私たちウエルクラブは、午前の部の参加となっていた。これは、運営のスタッフも自クラブとしてワイズデーに参加できるよう、午前に参加するクラブは、午後の部にスタッフを派遣するように、みんなでワイズデーに参加しようという工夫である。午後には雨が強く降る場面もあったが、それもすぐに止み、全他のプログラムも無事終了した。

⑨京都ウエルクラブ 第 8 回 CS 動物愛護チャリティーゴルフ大会 (2023 年 11 月 19 日)

実施場所 滋賀県 デイリー信楽カントリー倶楽部



デイリー信楽カントリークラブ於いて、京都ウエルワイズメンズクラブ第 8 回 CS 動物愛護チャリティーゴルフ大会が、10 名のゲスト・20 名のビジターを迎え、盛大に行われた。当日は、少し風が強かったものの、天候にも恵まれ、大変楽しいゴルフ大会となった。

今回のゴルフ大会は他クラブの行事と重なったため、例年に比べ参加者の集まりが悪く、メンバーの皆さんに大変苦労していただいた。本当にありがとうございました。

そんな中、準優勝の内藤ワイズの活躍が凄まじく、ニヤピン2つ・ドラコン・バディー賞、と総なめ状態であった。今までは、ウエルクラブでゴルフといえば奥村治ワイズの名前が出てくるというのが常であったが、これからは内藤ワイズにその地位を譲ってもらわないといけないのではないだろうか。内藤ワイズは、新しいメンバーさんなので、これからゴルフを通して交流の場を広げていってもらえたら幸いである。

最後に、今回のゴルフ大会には、大阪泉北クラブより遠藤通寛ワイズ、長浜クラブより渡壁十郎ワイズにご参加をいただき、また和歌山クラブの内藤ワイズからは商品のご提供を、そしてエイブルクラブ上澤ワイズ、プリンスクラブ森ワイズのお二人にはチャリティーへの協賛をいただいた。ここに深く感謝いたします。チャリティー金額は総額で 78,400 円でした。

⑩京都 ZERO クラブ 立位稲荷環境整備 (玉垣リニューアル)事業 2023 年 7 月 30 日、9 月 10 日

実施場所 京都市伏見区日野北川類 2-22



立位稲荷環境整備は 2020 年より行っています。昨年 5 月より玉垣リニューアルにとりかかり第 2 回目と第 3 回目を行いました。

第 4 回目を 2024 年 1 月 21 日(日)に開催予定です。

参加者

7 月 30 日(日)参加メンバー11 名、コメット 1 名、保育士さんファミリーと地域のみなさん多数

9 月 10 日(日)参加メンバー8 名、保育士さんファミリーと地域のみなさん多数

⑪京都 ZERO クラブ 日向大神宮環境整備ワーク（2023年10月15日）

実施場所 京都市山科区日ノ岡一切経谷町 29



日向大神宮環境整備ワークは、2016年から、ほぼ毎年行っています。今回は、神嘗祭前の清掃と2016年に設置したベンチのメンテナンスを実施しました。

参加メンバー6名

⑫京都 ZERO クラブ 京都部ワイズデー（2023年11月12日）

実施場所 京都市動物園

ZERO クラブでは山田 CS 主査が主体となるこの事業のホストクラブとなり実行委員会として取り組んできました。



京都市動物園入場者数 4,718 人のうちワイズ関係者の来場は 400 名近くで、また、ワイズデーの登録数 は当日券 40 枚を含め 507 名の登録となりました。

サーキットクイズでは、一般の来園者を含め 3,000 名の内殆どがゴールまで参加いただき、お菓子 750 セット、クリアファイル 2,000 部も配り切ることが出来ました。

皆様に喜んで頂くことが出来、ワイズメンズの PR になったと思います。

ZERO クラブ参加者メンバー25名、ゲスト・メネ・コメ33名

⑬京都 ZERO クラブ 松茸山再生事業調査（2023年10月29日）

実施場所 京都市伏見区日野野色町付近



ZERO クラブのメンバーの所有する山で数年前より松茸が取れなくなり、再生が可能か調査に登りました。

下草刈り、雑木伐採等にて再生は可能との判断で、来年3月か4月に実施予定。

松茸が取れるようになればファンドとの合同事業とする。

参加メンバー8名

⑭奈良クラブ フードドライブ(2024年2月10日)

実施場所 奈良 YMCA あきしの保育園



2月TOF例会は、3月3日に公開講演会で講師の一人としてお願いしています、山下 憲昭様/大谷

大学名誉教授に卓話をお願いしました。「子どもの育ちの危機、身近な地域の役割」のテーマでお話を頂きました。

同時に『フードドライブ』も開催致しました。会員の市本ワイズは地域で「子ど



も食堂」を定期的開催されており、現状のお話もお聞きしました。参加者全員が家庭で余っている食料品を持ち寄りました。遠藤ワイズ/大阪泉北クラブからはいつもお米を寄贈して頂いています。今回も市本ワイズの活動に役立てて頂く様にお渡し致しました。年2回、フードドライブを実施して参ります。

#### ⑮宝塚クラブ 擬似体験学習会のオープン例会とキラリと輝くアート展 (2024年1月20日)

実施場所: 宝塚市立西公民館3階セミナー室と3階のギャラリー

##### 1) 擬似体験学習会(参加者 30人)

例会日を誰でも参加しやすい日時を設定して、オープン例会とし、地域に開かれたワイズ活動の一環として開催。

擬似体験学習会の内容は障害のある人達と「みんな違って、みんないい」と言える地域での交わりが自然にできるようになるために障害のある子供を持つ親たちが彼らの日々の生活を擬似体験を通して参加者と共有する学習会。

##### 2) キラリと輝くアート展(鑑賞者 50人)

擬似体験学習会の開催と同時に宝塚市内の障害者施設、作業所に呼びかけ、作品の展示会への出展を依頼。6施設が呼びかけに応え作品を出展。



#### ⑯米子クラブ ワイズ文庫贈呈事業 (2024年1月24日)

実施場所 山陰労災病院 小児科外来待合室



米子ワイズメンズクラブは、これまで、老人保健施設への大型紙芝居の贈呈や安来市立病院(小児科外来受付)・博愛病院(小児科外来受付)へのワイズ文庫(絵本と本箱)の贈呈を続けてきました。

山陰労災病院に平成26年新たに産婦人科・小児科が開設されたことからワイズ文庫の贈呈を計画していましたが、この度、新病棟が完成し、併せてコロナ感染症が5類に移行したことから、待合室に雑誌や本を設置すること可能となり、小児科外来受付にワイズ文庫を贈呈することになりました。

当日は、大雪に見舞われましたが、地域新聞社に取材を依頼し、掲載・報道をお願いしました。

この事業は、病院で不安な子どもや家族の方が絵本を読んで癒されれば都の思いで続けています。この度寄贈した絵本は、長年小学校教諭として勤務される中、収集された多数の絵本を、退職・転居を機に処分されると聞き、米子ワイズメンズクラブが引き取り清掃・選書したものです。

待合室にいらした親子連れから「ありがとうございます。利用させていただきます。」と笑顔で挨拶され、皆で喜びました。



⑪東広島クラブ ウォーターセーフティハンドブックを東広島市の全小学校 1年生に無償配付

寄贈日 2023年6月7日(水)

日付は2022-2023ワイズ年度だが、本来夏休み前の7月に寄贈を続けていたもの。このたびは、学校でのプール指導開始に合わせ市教委からの依頼により1か月前倒しになったが、費用は、2023-2024ワイズ年度である。

目的：子どもたちを水の事故から守るため日本YMCAが作成した同ハンドブックを夏休み前の時期に、東広島市の全小学校1年生に無償配付する。

意義：クラブ開設当初からの伝統的活動で、20年以上も実施されており、現在もクラブの活動の柱である。

寄贈先：東広島市教育委員会 寄贈数1,900冊(市内全33小学校の1年生児童と校長数)

支出：2023-2024年度の、十勝ワイズのじゃがいも販売などのファンドによる。

中国新聞掲載の報道記事です

東広島ワイズメンズクラブは7日、子どもの水難事故防止に向けた注意点をまとめた冊子とポスターを東広島市教委に寄贈した。日本キリスト教青年会(YMCA)が毎年作り、同クラブが配布を支援している。市内の全33小学校に配られる。

冊子はA5判カラー14頁で、ポスターはB2判カラー1冊。溺れている人を見たら119番したり、浮く物を投げたけりたりするなど、子どもだけで水に入らないよう強調する。水中に転落した場合は、浮く物を胸の前で持ち、背浮きの姿勢をとるようにするよう呼びかけている。

冊子約1900冊を1年生に配る。市教委は「家族

東広島島の団体、市教委に寄贈  
と二つに確認してもらい、水難事故防止への意識を高めてもらいたい」としている。(山井美都)

「緊急小口資金」詐欺疑い  
東広島市は6日、新型コロナウイルスの影響で収入が減った世帯に無利子で貸し付ける「緊急小口資金」を充て込み取り、備前市大内自営業中原京子容疑者46を詐欺の疑いで逮捕した。逮捕容疑は2020年8月28日ころ、生活福祉資金付制度の緊急小口資金の特例措置を利用して、生活保護を給付しているのを隠して東広島市社会福祉協議会に申請し、自己名義の口座に現金20万円を振り込ませていたと疑われる。同署によると、「なま取るつもりはありません」といふと容疑を否認しているとい

ポスターと冊子を手にする東広島ワイズメンズクラブの担当者(右)と市教委職員

⑫東広島クラブ クリーン大作戦(2023年8月5日)

実施場所 西条中央公園(東広島市西条岡町)

東広島YMCAの近隣の公演のゴミ拾い・清掃(写真右は公園の側道で落ち葉ひろいの様子)

参加者 ワイズメンバー2名 東広島YMCAの児童・スタッフ11名(写真左)

4月と7月にあいついで雨天中止となったクリーン大作戦を、やっと実施しました。道行く人々から「暑いのにえらいね」などと、次々声をかけられました。



⑱東広島クラブ 大人のためのバードウォッチング 冬鳥観察会 (2023年11月26日)

実施場所 鏡山公園(東広島市鏡山二丁目)



講師 正木伸二郎先生(東広島の野鳥と自然に親しむ会 事務局長)

参加者 ワイズメンバー2名と一般市民計20名

観察できた野鳥の数 22種

参加者からの参加費一人500円とメンバーからの私費援助で実施

事前に中国新聞に記事掲載あり

※10年以上実施されている事業です。

⑳熊本ひがしクラブ あか牛まつり 2023年11月23日

実施場所 ながみねファミリーセンター



ながみねファミリーセンター地元住民の皆様、ながみねセンターに通う利用者保護者の皆様との交流を図り、また熊本ひがしワイズメンズクラブの活動内容を近隣の皆様にご理解を深めて頂きご協力をいただくため、第一回あか牛まつりを開催しました。

阿蘇クラブの藤本ワイズ、五島ワイズにもご協力頂き、あか牛の丸焼きやぐるぐるウインナーなども安価にて提供。焼きそば、豚汁なども提供し、ここで初めてワイズと交流された方の中に、今後ワイズ活動に参加したいとおっしゃる方々もおられ、ワイズを除くと20人程度のご参加を頂きました。

## 5. 【CS、FF 資金の支援金使用実績】

2023-2024年度の支援金の使用は以下の通りです(2024年2月15日現在事業実施済みまで。震災支援金を含む)

9月実施 広島クラブ ホノルル発こどもミュージカル「平和は翼に乗って」90,000円

11月実施 京都部ワイズデー 350,000円

12月実施 京都グローバルクラブ グローバルサッカーアカデミー 200,000円

12月実施 近江八幡クラブ 近江八幡市民クリスマス 150,000円

12月実施 名古屋グランパスクラブ 名古屋クリスマスキャロル 100,000円

12月実施 滋賀蒲生野クラブ むさこクリスマス 55,000円

1月実施 米子クラブ 病院に子供文庫の本箱寄贈 51,000円

1月実施 能登震災復興支援金として石川県と日本YMCA同盟に各100万円ずつ 合計200万円

3月以降もCS資金等の支援による事業が行われる予定です。

## 6. 【SDGsユースアクション2024について】

SDGsユースアクション2024は、応募期間が2023年11月15日~2024年2月10日でした。

今後、応募チームによる企画プレゼンテーション(WEB)が2024年3月17日に実施され、最大10チームが選ばれ、各チーム最大20万円の支援金が支出される予定です。選ばれたチームの活動期間は2024年5月~12月の8か月間の予定です。

## 7.【その他】

各クラブや各部からの事業実施報告書と、事業実施に際しての支援金申請、お待ちしております。  
また、SDGsに関する卓話などの報告もお寄せください。

## 8.【参考:当期実施事業の事業通信掲載号】

当期、多くの事業報告書をいただきありがとうございます。以下の事業通信各号に掲載しております。

名古屋	①愛美の会クリスマス(2月号)、②ミカン狩り(3月号)
名古屋東海	クリスマスカードコンテスト(2月号)
名古屋グランパス	クリスマスキャロル(2月号)
近江八幡	近江八幡市民クリスマス(2月号)
滋賀蒲生野	①きぬがさ作業所祭り(12月号)、②子ども食堂むさっこクリスマス(2月号)
京都パレス	①和敬学園地藏盆(11月号)、②京都カグヤライズ公式戦観戦体験(3月号)
京都ウエスト	①平安徳義会養護園 夏祭り、②京都部ワイズデー、③みやこふれあい祭り、 ④成人式サポート(平安徳義会養護園)(3月号)
京都プリンス	第6回ののさん応援チャリティーゴルフコンペ(2月号)
京都ウイング	①リ・ブラン京都中京 カトリック衣笠教会バザー支援・サポート、②京都部ワイズデー、③社会福祉法人成望館支援事業(1月号)、④リ・ブラン京都マリアの会のクリスマス会(2月号)
京都グローバル	第1回京都グローバルサッカーアカデミー(1月号)
京都トップス	①ぐんぐんハウスじゃがいも等寄贈、②京都聖嬰会じゃがいも等寄贈、③京都部ワイズデー、④聖嬰会祭り、⑤聖嬰会卒業生テーブルマナー食事会(1月号)
京都トゥービー	ひまわり園フェスのサポート(12月号)
京都東稜	祇園祭り清掃活動(8月号)
京都ウエル	①祇園祭りクリーン活動(10月号)、②③京都動物愛護センター花壇整備事業(10月号、11月号)、④社会福祉法人大阪水上隣保館児童養護施設 遙学園ジャガイモ等寄贈、⑤京都部ワイズデー、⑥第8回CS動物愛護チャリティーゴルフ大会(3月号)
京都ZERO	①春日野園こども園夏祭りサポート(8月号)、②地藏盆祭り(10月号)、③立位稲荷環境整備(玉垣リニューアル)、④日向大神宮環境整備ワーク、⑤京都部ワイズデー、⑥松茸山再生事業調査(3月号)
阪和部	阪和部会講演「バスが来ましたよ～あたたかな小さな手のリレー(10月号)
奈良	①②フードバンク(10号、3月号) ③WEEK 4 WASTE(10月号)
和歌山紀の川	和歌山刑務所矯正展へ模擬店を出店(11月号)
大阪	WEEK4WASTE とフレイル予防(12月号)
神戸ポート	クリスマス会(2月号)
宝塚	①「すべての人の作品展プラス」(12月号)、②みんなでつくる One Christmas(2月号)、③疑似体験学習会のオープン例会とキラリと輝くアート展(3月号)
姫路グローバル	楽しさいっぱいデイキャンプ(10月号)
米子	①ひとり親家庭支援相談会(12月号)、②ワイズ文庫贈呈事業(3月号)
広島	①ホノルル発子どもによるミュージカル「平和は翼に乗って～佐々木禎子の生

	涯」(12月号)、②クリスマスリース贈呈(1月号)
東広島	①クリスマスリース寄贈(2月号) ②ウォーターセーフティハンドブックを東広島市の全小学校1年生に無償配付、③クリーン大作戦、④大人のためのパードウオッチング冬鳥観察会(3月号)
熊本ジェーンズ	留学生支援茶話会(2月号)
八代	SDGsクリーンナップ八代(10月号)
鹿児島	谷山ヘリポート清掃事業(1月号)
熊本ひがし	あか牛祭り(3月号)